



華となれ

宮城県仙台二華中学校
 令和5年度学校だより 第5号
 【発行日】 令和5年6月14日
 【連絡先】 022-296-8101
 【文責】 副校長 武田 誠

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ」には、社会に貢献できる真のリーダー（華＝社会の中心）となってほしいという願いを込めています。



仙台市中総体 奮闘，二華中生



3日間に渡って開催された仙台市中総体で、二華中生の活躍が光りました。大会の結果をお知らせします。保護者の皆様の熱い応援、サポートに感謝いたします。

(◎は県大会出場、個人は県大会出場者を紹介します)

□ソフトテニス部

団体戦 男子 対蒲町中 2 - 1 快勝
 対聖ウルスラ 0 - 2 惜敗 **3位**
 女子 対沖野中 0 - 3 惜敗
 個人戦 男子 第3位◎Wさん・Uさんペア
 女子 惜敗

□バドミントン部

団体戦 男子 対八軒中 2 - 1 快勝
 対沖野中 0 - 2 惜敗
 対蒲町中 0 - 2 惜敗 **3位**
 女子 対七郷中 1 - 2 惜敗
 個人戦 男子 惜敗
 女子 シングルス代表決定戦快勝◎K・Fさん
 ダブルス代表決定戦快勝◎TSさん・YSさんペア

□陸上部

男子 800m 第8位◎ K・Nさん
 110mH 第5位◎ I・Yさん

□バスケットボール部

対東仙台中 18 - 68 惜敗

□新体操部

団体 第9位◎
 個人総合 第2位◎ I・Sさん
 第7位◎ M・Mさん

□サッカー部

対七郷・沖野中 1 - 1 (PK 1 - 3) 惜敗

□卓球部

団体戦 男子 1勝3敗
 女子 優勝◎ 3戦全勝
 個人戦 男子 第2位◎I・Hさん
 女子 第1位◎K・Mさん
 第2位◎H・Rさん
 第3位◎W・Aさん

□剣道部

団体戦 男子 対沖野中 0 - 2 惜敗
 対六郷中 1 - 2 惜敗
 女子 対六郷中 0 - 3 惜敗
ベスト4 対沖野中 2 - 1 快勝
 対南小泉中 1 - 4 惜敗
 個人戦 男子 惜敗，女子 ベスト8 (2名)

□バレーボール部

対六郷中 0 - 2 惜敗
 対七郷中 0 - 2 惜敗

□ソフトボール部

対七郷中 2 - 15 惜敗
 対沖野中 8 - 12 惜敗
 対蒲町中 9 - 10 惜敗

大会を終えた顧問からは「これまでで一番すばらしい試合が見られた」「諦めずに最後までくらいついていった」「試合だけでなくその前後の姿勢も褒めていただいた」などの報告を受け、生徒の皆さんの頑張る姿を思い浮かべて胸が熱くなりました。今後、新たな目標に向け、力強く一歩を踏み出すことを応援しています。



○人生の初期において最大の危険は、リスクを犯さないことにある。
 ○努力は必ず報われる。もし、報われない努力があるのなら、それはまだ努力と呼べない。
 キルケゴール
 王 貞治

3日間に渡る仙台中総体の決戦が終了しました。大変お疲れ様でした。

大会に参加した運動部の皆さんの胸には、今、どんな思いがありますか。やり切ったという思いでしょうか。または、もっとこうしていればという思いでしょうか。いずれにしても、これまでの取組の成果が明らかな結果として今回現れました。大会が終了し、引退する3年生、県大会にコマを進める生徒、先輩からバトンを引き継ぐ1・2年生と立場は様々ですが、実は、ここからが運動部の生徒にとって、部活動で学ぶべき最も大事なことを考える期間になります。

「勝ちに不思議の勝ちあり。負けに不思議の負けなし。」かつて楽天イーグルス監督を務めた野村克也さんの言葉です。中総体に限らず、誰かと競い、戦うときには、勝敗がつきます。野村さんは「試合で、まぐれで勝つことはあっても、理由もなしに負けることはなく、負けは必然的なものだ」と教えています。

負けから何を学ぶか。そして、そこでの学びを次にどう生かすのか。必死に考え、忘れずに努力できた時、はじめて成長に繋がります。相手が自分より優れていたのはどんなところか、自分の弱点は何かなど、冷静に負けを分析する中から、次はどう戦うか、そのためにどんな準備をするかが導かれます。

みなさんには是非、結果にこだわって戦ってほしい。今回の学びは、部活動だけでなく、間近に迫る考査や月末の合唱コンクールにも繋がってくるものと思います。

部活動には、目標と目的があります。「市中総体で優勝する」「県大会出場」などは「目標」です。一方、「目的」は、部活動を通した「心・技・体」の健全な成長です。ここまでの活動、今回の中総体を経て、あなたはどんな力を身に付けましたか。技能はもちろん、こつこつと努力を重ねる力、部員との関係を調整する力、諦めない心、礼儀作法など、身に付けたい力はたくさんあります。今回の勝敗だけでなく、部活動を通した自分の取組を振り返り、自己の成長を大きく感じる市中総体となることを願っています。

最後に、ここまでの活動で、皆さんは多くの方に支えられ、たくさんの応援を受けてきました。大会当日、学校で学習していた生徒の皆さんも心の中で応援を送りました。家族、部員、指導者、皆さんと戦った相手校の選手たちにも最大限の感謝の気持ちを持ち、今後の生活の中で積極的に表現して行ってほしいと思います。頑張れ、二華中生！

6月14日（水）総体報告会 副校長から

□さあ、切り替えて□ 間近に次の活動が控えています。目標を持って、全力を出し切ろう！

- ・ 6月19日（月）、20日（火） 前期中間考査
- ・ 6月21日（水）、22日（木） 仙台中総体水泳大会